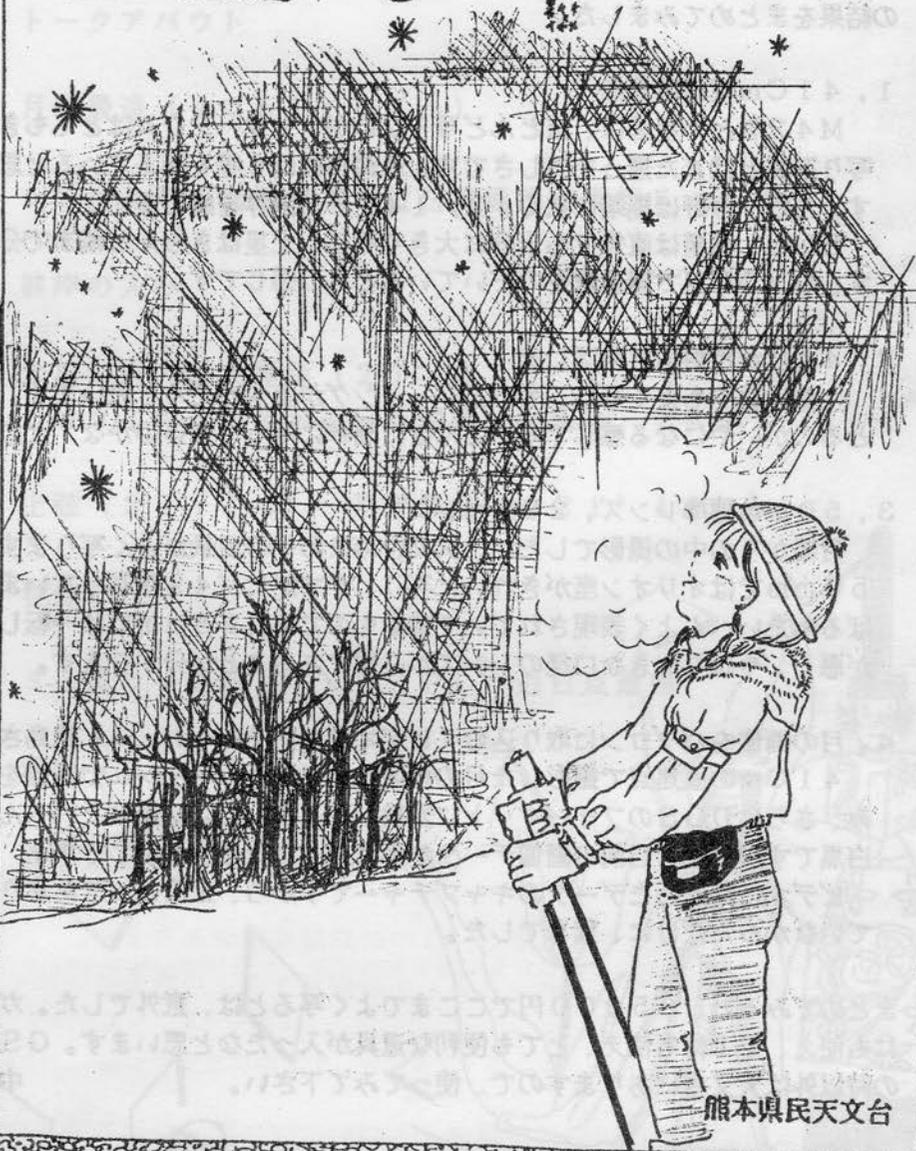


星屑

VOL. 228
March' 94



熊本県民天文台

天文台に新しいビデオカメラが！！

先月の「TALK ABOUT」で提案され承認された白黒ビデオカメラヘッドが、天文台にお目見えしました。これは、アトムの「VA-10M」という製品です。スペックは以下の通りです。

2/1インチCCD30万画素 0.2LUX 120g 12V動作
Cマウント

先日からこのカメラを使って、いろいろな天体を撮影してみました。以下にその結果をまとめてみました。

1, 41Cm反射直焦点

M42などの星雲は、ほとんど写らないが、トラペジウムはとてもきれいに写り写真とはまた違った美しさです。最微等級は6等を越えていると思われます。ただ、写野は極端に狭く、3/1インチの限界を感じます。

しかし、惑星は直焦でも十分に大きく写り、土星はきちんと輪まで分かります。ちょうど目で望遠鏡をのぞいているときの感じです。

2, 41Cm反射引き伸ばし法

土星はとてもよく写り、もっとシーイングがよかったらと思います。写真をとるのがいやになる感じです。こんなに簡単に写っていいのかな？と思います。

3, 50mm標準レンズ, 28mmレンズ

月明かりの中の撮影でしたが、天文台のまわりの風景がよく写ります。また、50mmではオリオン座がきれいに写り、かすかにM42が写っています。すばるもたいへんよく表現されていて感動ものです。28mmでは一転して写りが悪く、やはり大きな口径のレンズが必要であることが分かります。

4, 月の画像をパソコンに取り込む(ビデオキャプチャー)・・・艶島さん

41Cmの直焦点で撮影した月の画像を、マッキントッシュで画像を取り込み、さらにDOSのフォーマットに変換してみました。結果はたいへん良好で、白黒ですがやっと自前の画像データが手に入ったなという感じです。

ビデオに落としたデータのキャプチャーですから、正直いってあまり期待していなかっただけに、驚きでした。

まとめてみると、65000円でここまでよく写るとは、意外でした。ガイド用にも使え、IIにも使え、とても便利な道具が入ったなと思います。GSの観測の時以外は天文台にありますので、使ってみて下さい。 中島 尚

☆ 3月の天文現象&行事 ☆

- 5日 下弦 (01:53) 月が最南 ($-21^{\circ}04'$)
- 12日 新月 (16:05)
- 14日 トークアバウト
- 16日 月が最遠 (405889Km)
- 17日 テンペル第二周期彗星が近日点通過 (周期5.48年)
- 18日 彼岸の入り
- 19日 水星が西方最大離角 ($27^{\circ}41'$. 1)
モウリイ周期彗星が近日点通過 (周期8.74年)
- 20日 上弦 (21:14) 月が最北 ($+21^{\circ}11'$)
- 21日 春分の日
- 26日 ミュエラー彗星 (1993P) が近日点通過
- 27日 満月 (20:10)
- 28日 月が最近 (357958Km)



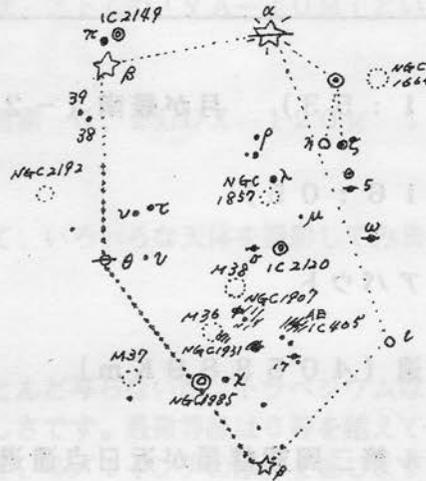
ぎょしゃ座 Auriga (Aur)

ぎょしゃ座は一応冬の星座になっていますが、春には西に傾き始めて見やすくなります。ふたご座やおうし座、ペルセウス座に囲まれた五角形の星座です。

ぎょしゃ座のα星はカペラと言います。車の名前にもなっていますね。

カペラと言うのは”小さな雌山羊”と言う意味で

昔はこの星座は山羊を抱いた羊飼いの姿だとされていたそうです。今では鍛冶の神ヘーファイストと女神アテナの子供でエリクトニウスとされています。エリクトニウスは片足が不自由だった為に馬に車を引かせる事を考え付きました。その為に空にあげられて星座の仲間入りをしました。



このカペラは太陽の14倍の大きさと9倍の大きさの星が御互いに回りあっているそうです。さぞかし、そこにいれば

熱いだろうなと思いますが、残念ながら、二つの星があまり近くにある為、どんなに頑張っても二つには見えませんが。

β星が二つありますが、南のβ星はぎょしゃ座の五角形のひとつですが、おうし座の角でもあります。ぎょしゃ座のβ星でメンカリナン(手綱をとるものの肩)という名前ですが、おうし座のβ星はナート(角で突くもの)となります。アンドロメダのα星がペガスス座の四辺形の一つの星になる様に、形を作るのにどちらにとっても必要なのでしょうね。

ぎょしゃ座にはM36 M37 M38と、3つの散開星団があります。一番小さくて明るいのがM36、ポーっとしたのがM37、一番大きいのがM38です。一度見比べてみられませんか？

重星はθ星、ω星などが見やすいようです。

θ星は3等の主星におまけの様に伴星がくっついています。ω星は青と黄色のきれいな二重星です。どちらもとてもくっついていますので、高倍率で見て下さい。

1月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 16日/31日=51%
来台数 91名

日付	天気	来客数	運営担当	記事
4(火)	晴れ時々曇			M42, 土星、スバル、アポロダグ 大星雲 NIFTY-Serve FSPACE九州オライミーツィング 鍋&チーズフォンデュ 前田さん、森永さん、白石さん、土山さん 艶島、小林、高田、国吉、永原、濱野、木村、西嶋
6(木)	晴れ	3名	長谷、有馬 D.渡辺	M42、35、シリウス 晴れている割にお客さんが少なかった。
7(金)	晴れ	13名	中島、西嶋 山口	M42, 土星, M31, 33, 1, 41, 45, 15 シウス、リゲル、アルデバラン、杓わぎ 家族連れと中学生連れの先生 さむかった、でもM42とシウスがみごとだった うれしい。佐伯、大石 (西嶋)
9(日)	晴れ	9名	艶島、甲斐 安達、木村 小林(昌)	M42, M1, リゲル, シウス, M35 天気予報に反して曇らず 運営の前後は皆読書に熱中!! (艶島) 山口+α
11(火)	曇り	6名	木村、藪田 濱野	宇土では晴れてたのに城南に来たら曇ったよ シリウス&LD (濱野)
14(金)	夕方から晴れ	4名	中島、西嶋 山口	ベテルギウス、リゲル、シウス、杓わぎ三ツ星、アポロダグ γ M42, 41, 1, 31, 79 あしたは山口君の成人式 「星空教室」とはちフェスティバルの参加打ち合わせしました。 ♂1994a Comet Kushida Jan. 9の発見時14 ml ということだったが、10.5のobsがあった。 珍しい良好の空で40cmLの初観測を行った。 これから帰ってGSCからmlと視直径を調べる のが楽しみ。(小林) 艶島
15(土)	晴れ	37名	永原、高田 木村、西嶋 国吉	土星, M35, M42, M79, M41, M46, M48, M78 カープ入、シウス (国吉) 山岡、安達、中島、三上、藪田
19(水)	晴れ	4名	小林、立川 西村、藪田	M42、月 (藪田)

21(金)	くもり	0名	中島、小林 山口、西嶋 中尾	夜になってこんな一に晴れたのに誰も来ない
22(土)	曇時々 晴れ	10名	木村、安達 国吉、中島 立川、甲斐	星屑発送作業 ばんべーゆのジャムとばんべーゆのマーマレードで打ち上げ 艶島 ビデオデッキの修理できました スライディングルーフのワイヤー調整
23(日)	晴れたり 曇ったり	2名	艶島、安達	新型ビデオカメラで月面撮影 M42のトラベジウムを撮影テスト(艶島) 解像度は良好。月のかけ際に露出が良く合う
25(火)	晴れ	3名	永原、中尾 国吉、藪田 中島、濱野	カメラレンズや望遠鏡でビデオ撮りしました スバル、トラベジウムがきれいに撮れました M42、月 (濱野)
26(水)	くもり 時々晴れ			天文台の玄関、門灯などがついたままでした 20:30- (中島)
28(金)	晴れたり 後どん曇			D. 渡辺 焼き付け作業 冬景色は綺麗だった。
29(土)	晴れ	0名	国吉、高田 木村	雲のかけらさえない天気なのに人が来なかったよ～ (木村)
30(日)	曇り時々 晴れ	0名	艶島、甲斐 金柿	ときどき、晴間が出てオリオン座が見えるのでやってきたがお客さんは0だった。 昼間は植木町で星空教室の成果発表があった (中島、艶島、高田と中学生4名) 参加者は全部で650名位かな?

【受領会誌】 会誌ありがとうございました。

- ・星座 No485 vol.43 (仙台天文同好会)
- ・SINE No145 (広島天文協会)

【天文台にきた年賀状】 年賀状ありがとうございました。

- ・山岡 均さん(九大) ・木戸良二さん(ミューイ天文台)
- ・糸永 修二・道子さん(川崎)

いやー、寒かったような暖かかったような、へーんな冬でしたネ。エッ、まだ寒い？ごめんなさい、原稿の締切は、ずっと前だったんです。(^^;

この間、パソコンをついに買いなおしました。486ノートです。

いやー早い、98シリーズではV30からはじまって286、そして486その前はFM-7、77AV2などもありました。(今では床のこやしに・・・)あのころは皆テープで記録してましたねえ。で、10分以上待って、やっとプログラムが動くかと思えば、ピッ、I/O Error、えーっ。てな感じで……。知らない？私はどーせ年寄りですよ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今回、星屑が早く手元に届いて エッ!! と驚かれましたか？

それは、天文台に関するアンケートに答えていただくために今月号のみ早く発送となりました。別紙のアンケート用紙が同封されていますので、用紙の内容をよく読んで、同封のハガキに御記入ください。

このアンケートは5月の総会の参考とさせていただきます。

是非、アンケートを返送下さい。尚、決議は総会で行いますので、こちらの参加も宜しく願います。

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1994年3月号 通巻228号

発行所 熊本県民天文台 〒861-42

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

熊本県民天文台事務局 〒860 熊本市古京町3番2号

熊本市立熊本博物館内

TEL 096-324-3500

振替口座 熊本8-24463

熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作